

地方創生先行型事業評価シート

1.基本項目

事業名	市マスコットキャラクターを活用した魅力発信事業		事業No.	1		
総合戦略の位置付け	基本目標	まちを楽しみ、まちの良さを高める	所管課名	企画政策課・秘書広報課		
	施策	いいね！と評価できる魅力づくりと情報発信	実施形態	<input type="checkbox"/> 直営 <input checked="" type="checkbox"/> 委託 <input type="checkbox"/> 補助 <input type="checkbox"/> その他		
事業目的	西東京市には世界最大級のプラネタリウムや文化財等の魅力ある資源が数多く存在するものの、PR不足が課題となっている。そのため、市のマスコットキャラクター「いこいな」を活用し、目に触れる機会を増やすことで、本市の知名度の向上を図り、見のがしていた地域資源を市内外にPRする。					
事業内容実施方法	(1)【ラッピング電車(いこいなトレイン)の運行】(事業説明資料:P1) 西武鉄道の池袋線、新宿線の8両編成の電車2編成に市のマスコットキャラクターいこいなをラッピングを実施。期間は平成27年5月17日から平成28年3月23日までで、通常のダイヤに組み込み運行した。運行開始日には、田無駅のホームで出発式典を実施した。運行期間中、「いこいなトレイン」をテーマとした写真コンテストも実施した。 (2)【ラッピング電車内中吊り広告の掲出】(事業説明資料:P1~3) 若手女性職員や市内大学の学生を構成員としたプロジェクトチームを立ち上げ、「西東京市」の魅力発信をコンセプトにラッピング電車(いこいなトレイン)内の中吊り広告貸切掲出を5回実施した。 ①第一弾「鉄道編」平成27年5月中旬~6月上旬、②第二弾「Kidsわくわく編」平成27年7月中旬~7月下旬、③第三弾「ぶらりまち歩き編」平成27年9月中旬~9月下旬、④第四弾「グルめぐり編・駅前を彩るイルミネーション編」平成27年12月中旬~12月下旬⑤第五弾「魅力の俳句編」平成28年3月上旬~3月中旬 (3)【いこいな着ぐるみ、普及啓発用品の作製】(事業説明資料:P4) 市のPRのため、いこいなを着ぐるみを制作した。普及啓発用品については、いこいなステッカーやアイロンシールを作製し、市内公共物や公共施設への貼付、イベント等で配布した。 (4)【いこいな看板の作製】(事業説明資料:P4) 市のPRのため、いこいなをデザインした大型の看板(W12m×H2.4m)を作成し、駅前公共施設の壁面に設置。					
事業費 (単位:千円)		平成27年度	平成28年度	平成29年度	平成30年度	
	事業費	24,291				
	財源 内訳	交付金	23,755			
		地方債	0			
		その他	0			
一般財源		536				

2.重要業績評価指標

評価指標名		評価指標値	実績値
1	市内各駅における乗降客数 平成25年度比	1.5%増	1.62%増
評価指標の考え方		市内には5つの駅があり、鉄道は他の公共交通機関と比べて年間利用客数が多い。そのため、市内外へ向けた魅力発信事業による効果を測る指標として、市内各駅の乗降客数の1.5%増加(年間)を評価指標とした。	
評価指標名		評価指標値	実績値
2			
評価指標の考え方			

3.評価

検証項目	ランク	評価	評価説明・判断理由
A	事業の優先度	2	本市には、魅力ある観光資源があるものの、PR不足が課題となっていた。第2次基本構想・基本計画の検討過程においても多くの市民から同様のご意見があり、まちの魅力の発信を計画に位置付け、市の認知度の向上や地域資源の活用に取り組んでいる。 本事業は、視覚的効果の高い媒体(電車等)を用いて市内外の方に魅力を伝えるとともに、各種イベントと連動した事業展開を行うことで、交流人口の増加やまちの賑わいの醸成へと繋がっている。 今後は、新たな取組やターゲット(対象)を明確にして実施するなど、より効果的な事業展開を検討しつつ、見のがされていた地域資源の活用による、更なる地域振興を進めていきたい。
	事業の必要性	2	
	事業主体の妥当性	3	
B	直接のサービスの相手方	3	
	事業内容の適切さ	1	
C	受益者負担の適切さ	3	
D	市民ニーズの把握	2	
E	事業の効果	3	
	成果指標の適切さ	2	
	計画に対する貢献度	3	

総合評価	○A : 達成 B : おおむね達成 C : 未達成
	本事業は、総合戦略の基本目標である「まちを楽しみ、まちの良さを高める」を推進するための、地域資源を活用した本市の知名度を高める事業となっている。実績値は目標値を上回っており、交流人口の増加による知名度向上効果が期待できる。先行型事業で実施した他事業との連携や、これまでに実施することが難しかった大規模な事業展開を行った点は評価できるとともに、西東京市を知らなかった方に対するPRにも繋がっている。 本市では、見のがされていたまちの良さを広く内外にPRし、地域の賑わいや、まちの振興に繋げる取組を計画に位置付けていることから、本事業を継続しつつも、更なる成果の向上に努められたい。 なお、今後の成果指標の設定においては、上位目標で掲げている施策との関連性を明確にすることや、地方創生、地域経済の活性化などにおける具体的な数値の設定に留意し、更なる検証を進められたい。